

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和3年度下半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進年間実績値

（４）日常生活を支援する体制の整備					
評価項目	分野	年間目標値	下半期実績値	年間実績値	達成度
⑧協議体開催数 ※年間合計	介護	3回	1回	2回	A
		3月末までに目標値を達成する見込み。委員の把握している地域資源やニーズの共有が行えた。			
⑨-1 生活支援コーディネーターによる地域のニーズ等把握件数 ※年間合計	介護地域	72件	26件	62件	B
		3月末までに目標値に近い件数を達成する見込み。			
⑨-2 生活支援コーディネーターによる地域資源把握件数 ※年間合計	介護地域	96件	33件	90件	B
		3月末までに目標値に近い件数を達成する見込み。気軽に外出し、フレイル予防となる居場所の周知を行う。			

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

B

担当部署評価

年間を通して、協議体および生活支援コーディネーターとの協働体制を確保することができた。引き続き、協議体と連動させながら、地域ニーズと地域資源をマッチングするコーディネート業務を行っていく。

評価委員会評価

各事業はおおむね達成できている。
生活支援コーディネーターが社会資源の把握、ニーズを把握できるように努め、目標値に近い実績値となっていることは評価できる。地域ニーズと地域資源をマッチングしていくことも重要であり、今後は、掘り起こしたニーズのうち、どのくらいマッチングできたのかという評価指標を取り入れることを検討すると良い。